

学費は無償に!

奨学金の会

奨学金は給付に!

2021 請願署名提出集会

日時 **12月1日(水)** 開会**15:00** 終了**17:00**

場所 **参議院議員会館B103会議室**



奨学金の会請願署名宣伝行動
二〇二一年十月九日 新宿駅南口

コロナ禍の生活難・修学難が続いた1年でした。
 多くの学生がアルバイトの糧を奪われ、リモート授業で友人もつけれない不安を抱えています。しかし、政府の学生支援策は、困窮者の中からさらに困窮な者を選別する制度であり、追加の「給付金支給」もありませんでした。
 来年は日本政府が国際人権規約を批准し、「すべての教育段階の無償化」に拘束されてから10年になります。
 いまこそ「受益者負担」政策を転換し、権利としての無償教育を実現させましょう!



奨学金の会「国民のための奨学金制度の拡充をめざし、無償教育をすすめる会」

【加盟団体】全国労働組合総連合、全日本教職員組合、全国私立学校教職員組合連合、特殊法人等労働組合連絡協議会、全日本医学生自治会連合、全国大学院生協議会、首都圏大学非常勤講師組合、あいち公立高校父母連絡会、お金がないと学校へ行けないの?首都圏高校生実行委員会、日本学生支援機構労働組合(2021.11現在)

〒162-0845東京都新宿区市谷本村町10-7学支労気付 TEL&FAX03-3269-6096 ホームページ:<http://www1.ocn.ne.jp/~shogaku/> メール:shogakukin@spice.ocn.ne.jp

2021年11月15日

各 位

国民のための奨学金制度の拡充をめざし、
無償教育をすすめる会(略称：奨学金の会)
会 長 三輪 定宣(千葉大学名誉教授)



コロナ禍のいまこそ！学費を無償に！奨学金は給付に！ 奨学金の会請願署名提出集会 へのご参加をお願いします

いつも私たちの運動に対してあたたかいご支援・ご協力に感謝いたします。

文科省が今年3月に調査した学生生活実態調査では、大学生の8割がアルバイトに従事するなかで、その半数が収入を減らし、その理由の72%は時短営業でした。

学生の生活と将来に未曾有の不安を体験させたコロナ禍の1年半は、この国の学生支援策の貧困と無償教育実現の必要性を痛感させられました。

政府は昨年4月より、授業料減免と給付奨学金をセットにした大学等修学支援法を施行し、6月からコロナの影響でアルバイト等収入が減った学生に対する「緊急給付金」を実施しました。新たな給付型支援策が実現したことは、私たちの運動や全国の学生たちが声をあげた成果ですが、いずれも対象を全体の1割程度に限定し、困窮者の中からさらに困窮な者を選別する不十分な制度でした。

貸与(ローン)奨学金が中心の日本の学生支援策と比較し、諸外国の場合は給付やローンの停止が基本でした。アメリカでは昨年3月に約1兆3500億円が大学支援金に充てられ、その半分以上が学生への直接支援(給付!)に使われました。アメリカやカナダでは政府系学生ローンの利用者に対する支援策として、返済が一定期間停止されています。

日本でも学生支援機構奨学金の返還猶予期間がコロナ事由の場合、1年延長が認められましたが、返済停止の措置は取られませんでした。先の総選挙でも、各党は教育費負担の軽減を掲げました。奨学金の会が選挙前に全政党に出した公開質問書に対する回答でも、無償教育実現の具体化に反対する政党は一つもありませんでした。

教育予算を世界水準に引き上げることで、誰もが安心して学べる社会をつくるために、私たちは13回目になる請願署名に取り組みました。皆さまにご協力いただいた請願署名を提出する下記集会に、ぜひ、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

12・1 奨学金の会請願署名提出集会

日時 2021年12月1日(水)
14時30分開場 15時開会 17時閉会(予定)
場所 参議院議員会館地下B103号室

※14時30分より1階ロビー入口で通行証をお渡しします
※紹介議員あいさつ、提出セレモニー、加盟団体の発言など

以上